

須恵

2013
185号
MAY

平成25年5月2日発行

発行／須恵町議会 所在地／〒811-2193 須恵町大字須恵771番地 TEL／092(932)1151(内線411議会事務局) FAX／092(933)6579

なんば しょうと? 第8回 地域の特色

上須恵祇園山笠

須恵町の地域の特色や伝統行事等を紹介いたします。そこで今回は、「上須恵祇園山笠」ってなんばしょうと?



勇壮に廻る山

山笠保存会の稲永会長と上須恵区の田原区長にお話を伺いました。

謂れ

上須恵祇園山笠は、江戸時代に疫病が流行したことから病魔退散を祈願し始まったと伝えられています。

250年前とも300年前とも言われる伝統の祭で、須恵町の無形文化財としても知られています。例年7月24日前後の最も近い日曜日に開催されます。(今年は7月21日です)

当日は、朝8時に須賀神社にて祭典が行われ、9時には山が出発します。飾り山の重さは約1トンにもなりますが、100人ほどの法被姿の男たちが、「おつしよい」の掛け声とともに、交代でかつぎながら上須恵区・大島原区を勇壮に廻っていきます。沿道からは勢い水と声援が飛び、夏の日差しにも負けず熱く盛り上がります。この熱気に病魔を寄せ付けさせないという、先人の思いが受け継がれているようです。

また、飾り山の前に2体の子ども山笠が先行し、可愛らしくも一所懸命な子どもたちの姿も応援できます。

この伝統の山笠、最近では若い人の参加が増えてきているそうです。新しい息吹で、祭を地域を盛り上げていってほしいですね。



稲永 誠二 会長

田原 敏宏 区長

3月定例会 主な内容

78億2千万円 平成25年度一般会計予算を可決 **2▶**

ここが聞きたい (一般質問) **8▶**

なんばしょうと? (上須恵祇園山笠) **12▶**

表紙シリーズ/未来を担う子どもたち「新一年生」

編集後記

石崎清子さん76歳が、2013 FIS マスターズ世界大会、回転で見事優勝を果たした。石崎さんは、52歳からスキーを始めた。60歳で競技スキーに参加すると登山トレニングを重ね、71歳の時にはFIS マスターズ世界選手権で世界チャンピオンに輝いた。しかし、73歳で悲劇が。練習中の転倒で、膝を骨折。腰の骨を移植する大手術を受け、4カ月入院。選手生命の危機が訪れる。「滑りたい」との熱き情熱でリハビリに励み、奇跡の復活を果たした。私も、熱き情熱を持ち続け、分かりやすい広報を目指して努力してまいります。

今村 桂子

発行責任者

議長：三角 良人

広報特別委員会

委員長：今村 桂子
副委員長：合屋 伸好
委員：百田 輝子
委員：田ノ上 真

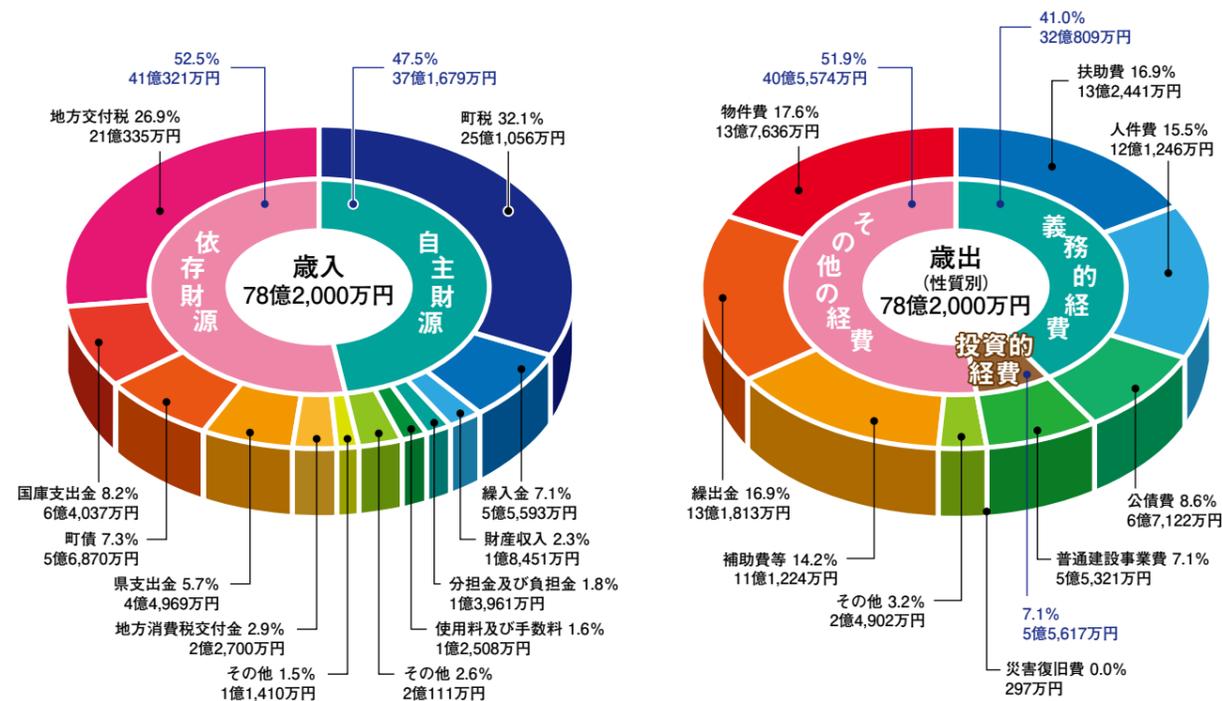
25年度予算を家計に例えると...

家計簿（年間の収支が500万円の家庭だったら...）

収入		支出	
給料（町税）	161万円	食費（人件費）	78万円
パート収入（使用料・手数料など）	17万円	光熱費など（物件費・補助費）	159万円
親からの援助（交付税・国県支出金）	219万円	医療費（扶助費）	85万円
預金の取り崩し（繰入金）	35万円	借金の返済（公債費）	43万円
預金利子（財産収入）	12万円	家の増改築など（建設事業費など）	35万円
銀行からの借入（町債）	36万円	子どもへの仕送り（他会計への繰出金）	84万円
その他	20万円	貯金（積立金）	10万円
合計	500万円	合計	500万円

※端数は一部繰り上げています。

平成25年度一般会計予算の内訳



※一円未満は四捨五入しており、合計額が一部一致しません。

平成25年度一般会計当初予算

78億2千万円

全員賛成で可決

前年度比 **2億5千万円の増額** 伸び率 **3.3%**

一般会計の当初予算は、歳入歳出総額78億2千万円、過去最大の予算額となりました。

歳入において、町税の個人住民税は、若干の雇用・消費の上昇を見込み1%増、法人町民税は2・8%増、固定資産税は24年中の家屋の新築が増収要因となり、1・8%の増です。町税全体では、1・6%増、3989万円の増収を見込んでいます。

国家予算の2割を占める地方交付税は、前年度と同水準となるよう確保されたことから、21億300万円を計上しています。

国庫補助金については、事業費1億1200万円を対象として、社会资本整備総合交付金6160万円の交付を受け、通学路の交通安全施設整備や道路改良工事の財源とします。

町債は臨時財政対策債を1800万円増額し、5億6870万円としています。

歳入歳出予算の財源不足については、財政調整基金の取り崩し5億3千万円を繰入れ対応しています。

歳出において、人件費では、職員給与が625万円の減額ですが、退職手当組合や共済組合の負担率引き上げにより、総額では2152万円の増額となっています。

道路整備をはじめとする基盤整備事業などの普通建設事業費は、24年度（第二幼児園建設費約5億円を除く）と比較すると、約1億8千万円の増額となります。城山団地等の道路改良、舗装改良の事業費1億9500万円、第一学童保育所建築事業費6千万円などが主な事業です。

一般会計から特別会計などへの繰出金は依然として増え続ける傾向にあります。民生費の国民健康保険特別会計繰出金は2億1100万円となり、今年度から当初予算に計上したため、予算総額増の主な要因となりました。

3月定例会

平成25年第1回定例会は、3月4日から22日までの19日間で行われ、提案された議案28件は、原案のとおり可決・承認されました。

過去最大の予算を可決

平成25年度各会計当初予算

会計区分	25年度予算額	24年度予算額	比較(%)	可・否	
一般会計	78億2,000万円	75億7,000万円	3.3	全員賛成で可決	
特別会計	国民健康保険	32億8,004万円	29億9,308万円	9.6	全員賛成で可決
	後期高齢者医療	2億5,969万円	2億4,541万円	5.8	全員賛成で可決
	公共下水道事業	11億8,591万円	11億767万円	7.1	全員賛成で可決
	農業集落排水事業	8,898万円	8,033万円	10.8	全員賛成で可決
水道事業会計	収益的支出	5億7,880万円	5億6,125万円	3.1	全員賛成で可決
	資本的支出	2億6,040万円	2億1,254万円	22.5	

旅石広場を町が管理

使用料を設定
一時間あたり
町内400円
町外800円



旅石広場

◆須恵町立社会教育施設設置条例の一部改正
◆須恵町立社会体育施設の管理運営に関する条例の一部改正
(全員賛成で可決)

使用料の減免は？

Q. 高齢者のスポーツ推進のため利用料の軽減や無料化は？
A. 今後検討していきます。

駐車場の対策は？

Q. 利用者が鍵を開けることになり、関係ない車が駐車することへの対策は？
A. 利用時はアザレアホールで申請が必要で、駐車場についても施設の鍵と一緒に貸し出すよう考えています。また、ボールが飛んで車に当たることの無いよう施設の設備等も考えています。

※利用に関する問合せ先
社会教育課(アザレアホール)
電話 93410030

第二小学校舎を増築

4学級分を増築
工期 25年7月～26年1月
26年4月使用開始予定

現在の学級数は？

Q. 第二小の各学年の学級数は？
A. 平成24年度は、1年(4)・2年(4)・3年(3)・4年(4)・5年(3)・6年(3)・特別支援(3)学級で、合計24学級。25年度は26学級になります。

転用している教室は？

Q. 現在、特別教室を普通教室としていますが、増築後の取り扱いは？
A. 現在、転用している2学級分については、元の特別教室に戻して使用したいと考えています。

うづき出した施設

憩いの空間を

完成したポケットパーク

旅石原中地区の九州自動車道と丁Aやすらぎ会館間の町有地を活用して、延長約230m・幅約8mのポケットパークが完成しました。
散歩の傍ら、歩道脇の遊具を利用しての健康増進。ベンチに腰掛け、パーゴラの木陰で桜やもみじなどを楽しみながら四季を感じる憩いの空間の創造。そして、通勤通学時の安全な歩行空間の確保を目的としています。



全線 幅員3mのゴムチップ舗装の歩道



健康遊具 7カ所設置



ベンチ付きの日除けパーゴラ 2カ所設置



水飲み施設を設置

※ポケットパーク
道路脇や街区内の空き地など、わずかな土地を利用した小さな公園・休憩所のことです。

夜間の安全確保のため、照明灯7基・フットライト12基。防犯対策としてカメラ2基を設置しています。
総事業費3866万円(うち国庫補助金1523万5千円)です。

その他の議案

議案名	可・否	議案名	可・否
福岡県市町村職員退職手当組合を組織する地方公共団体の数の増減及び福岡県市町村職員退職手当組合規約の変更	全員賛成	須恵町道路標識の寸法に関する条例の制定	全員賛成
平成24年度須恵町一般会計補正予算(第5号)	全員賛成	須恵町公共下水道の構造の技術上の基準等に関する条例の制定	全員賛成
平成24年度須恵町国民健康保険特別会計補正予算(第3号)	全員賛成	須恵町上水道事業布設工事監督者の配置基準及び資格基準並びに水道技術管理者の資格基準に関する条例の制定	全員賛成
平成24年度須恵町後期高齢者医療特別会計補正予算(第2号)	全員賛成	須恵町認可地縁団体の印鑑の登録及び登録の証明に関する条例の制定	全員賛成
平成24年度須恵町公共下水道事業特別会計補正予算(第2号)	全員賛成	須恵町手数料条例の一部改正	全員賛成
平成24年度須恵町農業集落排水事業特別会計補正予算(第1号)	全員賛成	須恵町課設置条例等の一部改正	全員賛成
平成24年度須恵町水道事業会計補正予算(第3号)	全員賛成	議会の議員その他非常勤の職員の公務災害補償等に関する条例等の一部改正	全員賛成
須恵町道路占用料徴収条例の制定	全員賛成	須恵町災害対策本部条例の一部改正	全員賛成
須恵町道路構造の基準に関する条例の制定	全員賛成	須恵町行政財産使用料条例の一部改正	全員賛成
須恵町高齢者、障害者等の移動等の円滑化の促進に係る道路の構造に関する基準を定める条例の制定	全員賛成	財産の取得について	全員賛成

笑顔あふれて

竣工式

平成25年3月27日、れいんぼー保育園・幼稚園の竣工式が行われ、関係者に感謝状が贈られました。

◇総工費(およそ)

設計検討委託料	3408万円
用地取得費	2億1651万円
造成工事請負費	6337万円
建設工事請負費	4億4153万円
備品費他	2364万円
合計	7億7913万円

入園式

れいんぼー保育園
および幼稚園が開園



広々とした おゆうぎ室



関係者によるテープカットの様子

平成25年4月1日、れいんぼー保育園・4月12日、れいんぼー幼稚園の入園式が行われ、まだ木の匂いが残る真新しい園舎に、元気いっぱいの子どもの声が響いていました。

◇新入園児数

保育園 総数130人
(うち新規47人)
幼稚園 総数158人
(うち新規102人)

◇先生の数

32人

平成25年度 事業の目玉

通学路交通安全対策工事

1,330万円

昨年、通学児童の列に車両が突っ込むという痛ましい事故が全国各地で相次いで発生したことを受け、通学路の合同点検や対策会議が実施されました。

この事業では、ドライバーに運転速度の抑制・注意を促すためのカラー舗装・区画線（写真①②③）の設置、道路標識（写真④）や歩行者を保護する防護柵（写真⑤）の設置を計9地区で行います。

※写真はいずれも施工イメージです。



①カラー舗装（4カ所）



②カラー舗装（2カ所）



④道路標識（4カ所）



③カラー舗装（2カ所）



⑤防護柵（2カ所）

第一学童保育所建築工事

6,135万円

第一学童保育所は、駐車場や周囲の傾斜地が子どもたちの遊び場になっており、安全性確保のため、学校敷地内へ移転新築します。

鉄骨造2階建て、延べ床面積295.3㎡で、すこやかコミュニティ事務局を2階に併設します。



現在の第一学童保育所

すくすく教室の拡大

26万円

この教室は、論語の素読を通して日常のあいさつの練習など小学校に進学する準備として、これまで一部の幼稚園・保育所で行っていました。

今年度から、論語教室に加えて、そろばん・鉛筆の持ち方・基本的な行儀作法など内容の充実を図り、全ての町立幼稚園保育所で4、5歳児を対象に行います。



論語教室の様子（れいんぼー保育園）

第二小校舎増築工事

8,800万円

第二小学校は、児童数が年々増加しています。これまでは特別教室を普通教室に転用していましたが、騒音や教室配置上の問題から、正面玄関に向かって左側の中庭に4教室を増築します。

木造平屋建て、延べ床面積444.8㎡です。



増築予定地

ここが聞きたい！



答弁中の中嶋町長

通学路の安全対策は

対策工事を実施

問 新年度を迎え新入生が入学して来ることもあり、通学路の安全対策についてお伺いします。

文部科学省、国土交通省、警察庁が連携して、全国の公立小学校および公立特別支援学校小学部の通学路について、交通安全の確保に向けた緊急合同点検を実施されたことに聞

いていますが、具体的にどのような改善をされるかお聞かせ下さい。

次に、東中学校の車の進入路についてですが、生徒を送迎する車で、特に雨の日の朝など傘をさした生徒の脇を通る車に危険を感じるという話も聞いています。このことをどうお考えかお伺いします。

答 中嶋町長

昨年7月、通学



柴田 真人 議員

路における交通安全の確保を図るための緊急合同点検および町行政部局と町内3小学校の代表者による合同会議を実施し、危険箇所の取りまとめを行いました。その後、県土整備事務所・柏屋警察署参加のもと、

22カ所の危険箇所の対応策を決定し、2カ所については24年度の対策工事で完了しています。残り20カ所のうち町が直接工事を行うのは16カ所で、24年度補正予算の社会資本整備総合交付金による、須恵、柏屋線他通学路交通安全対策工事により9カ所を実施予定です。残り7カ所については、平成25年度の交通安全事業予算等で順次対応していきます。

対応の内容は、横断歩道および信号機の設置（公安委員会）・防護柵や歩行スペースの確保・自動車の減速を促すカラー舗装・注意喚起の標識や路面標示などです。東中学校の車の進入路については、内原、大谷線の道路工事が完了次第、進入道路の変更を考えていましたので、植木守母神社側からの進入に変更する予定です。



雨の日の通学の様子（第一小学校）

校区コミュニティの方向性は

自治コミュニティに転換

問 コミュニティの新体制として、4月より事務局長を置くように予定されていますが、コミュニティでの新事業（活動）の推進を計画しているのですか。事務局は3人体制となりますが、事務局長選定、任命の経緯と今後のコミュニティの方向性等について質問します。

答 中嶋町長

行政区間の格差の拡大、市町村合併の問題等を踏まえ、まちづくりのエリアを考えた新しいコミュニティを作るという目的で、平成21年にまちづくり課を作り、社会教育課で行っていた教育コミュニティから自治コミュニティに進めていこうと方向転換をしました。

新たなコミュニティの役割

は、町全体もしくは区単位で困難なものや小学校区で考えていこうというものです。

現在のコミュニティ主事2名に加え、行政の仕組みや地域の実情に精通した事務局長を専任で配置し、事業の充実のためコーディネーター役

となつてもらうことを期待しています。

25年度の事業として、第一小学校の校庭内にコミュニティセンターと学童保育所を合築した施設を建設する計画をしています。将来的にはコミュニティが学童保育所を運

営することも考えています。事務局長の選定任命の件は、会長と協議をし、リストアップした候補者をコミュニティの方で選定していただくという話をしております。ただし、候補者については事前に打診をしています。



今村 桂子 議員



すこやか秋まつりの様子（第一小校区）

町政を問う！

一 / 般 / 質 / 問

生活保護の再検証を

県の福祉事務所で実施

問 最近、問題となった中間市の生活保護不正受給に関する事件は、大きな問題提起を全国の各自治体に投げかけています。

今回の一連の事件の検証と当町における生活保護のあり方、実態を把握し、あらためてそのチェック機能の体制強化と充実を求めます。申請から審査、決定までの

一連の流れを再検証し、今後の仕組み作り役に役立てて欲しいと思います。

答 中嶋町長

生活保護の決定・実施に関する事務については、町村の区域では県の福祉事務所でを行っています。本町に居住地を有する要保護者の保護実施機関は、粕屋保健福祉事務所であり、町は補助機関として位置づけられています。

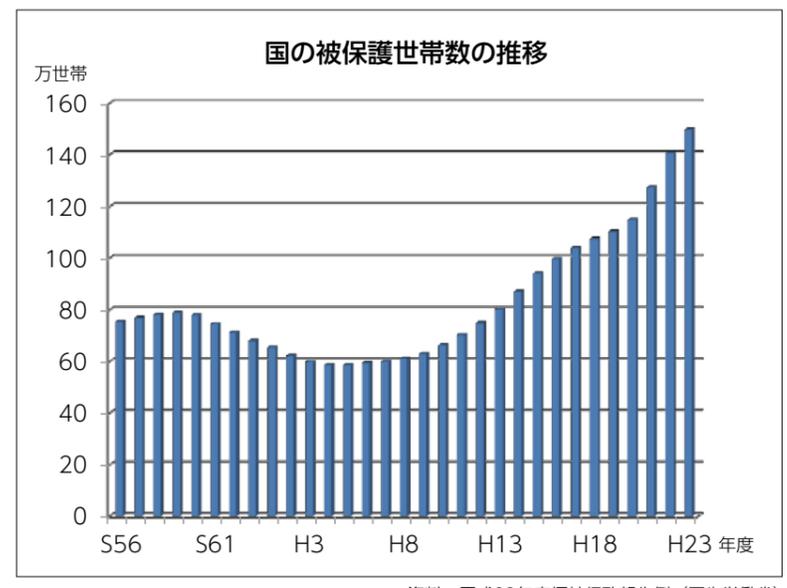


藤石 豊 議員

須恵町における受給者の推移は、平成23年1月で281世帯、24年1月で307世帯、25年1月で331世帯と、年々8%ほど増加しています。生活保護の認定は世帯単位で行い、

世帯主であること・収入が基準より少ないこと・貯蓄がなく余分な資産を持っていないこと・親族から十分な経済的援助が受けられないことなどが資格条件になります。本町の役割は相談があった場合に、生活状況あるいは扶養義務者の有無、財産状況などを伺いし、生活保護の制

度の説明、その他自立するためのアドバイスを行い、保護の申請があった場合は意見書を添えて福祉事務所に送付しています。町は保護の実施機関ではなく、保護の決定などは行わないため、中間市の事例のような不正受給にかかわることはありません。



議 | 長 | 通 | 信

Chairperson Communication



三角 良人 議長

心にしみるいい話

西日本新聞の春秋欄に次のような文章が掲載されています。

『冬の満員バスの中で赤ちゃんが激しく泣き出した。泣き止まないのでも母は次の停留所まで降りようとした。そこで運転手が乗客に「赤ちゃんは泣くのが仕事です。少しの間、赤ちゃんを若いお母さんと一緒に乗せて行ってください。」と呼びかけた。すると乗客の間から

拍手が起き、母は目的の停留所まで行けた。』

この記事はインターネットで紹介され、中学校の道徳の副読本にも転載され、フェイスブックなどで人から人に広がっています。

公共に迷惑をかけないよう配慮しようとする気持ちと、それを気遣おうとする公共の思い。双方の思いが作り出したこの出来事。皆さんはどう受け取られますか？

追跡

一般質問のその後

執行部の答弁は実行されているのか？

算数のおけいこセットの町費購入は？



問 (平成24年3月定例会) 小学校入学時に必要な「算数のおけいこセット」を学校備品として町費で購入し保護者の負担の軽減を図っては？

答 中嶋町長 平成25年度から町費で購入する方向で検討しています。24年度中に最終調整を行う予定です。

25年度の1年生分から町費で

平成25年度より町費で購入することとなり、各小学校に配布されました。



シリーズ 議会用語

「上程」とは？

議案などの案件を議事日程に組み入れて議題とし、審議の対象とすることです。案件を審議の途中において追加して日程に組み入れることもあります。

お知らせ

町議会の活動状況を知るために、どなたでも傍聴できます。(予約不要) 申し込みの受付は、役場4階議会事務局で行っています。なお、次の定例議会は6月14日からの予定です。

すえち未来ちゃん



作・田原ウーコ 1979年須恵町生まれ。イラストレーターとして福岡を中心に九州・東京の広告やエディトリアルにて活動中。http://www.wocco.net/ No.20